

平成23年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	農業振興対策事業		基本目標	農業経営基盤の強化		
担当課(局)・係	産業振興課	農林畜産係	記入者	長田 亀成	評価者	長町 信幸
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を) 農協各支部、花き振興会及び茶業振興会 意図・目的 町内生産者の資質向上と会員の親睦を図り、高鍋地区の農畜産業の発展に寄与する						
事業の内容	各生産部会等により下記の補助を行っている。 農協各生産部会 622,000円 花き振興会 30,000円 茶業振興会 65,000円						
主な支出項目	22年度決算額	717	千円	23年度予算額	717	千円	
	農協生産者部会	622	千円	国庫支出金		千円	
	花き振興会	30	千円	県支出金		千円	
	茶業振興会	65	千円	地方債		千円	
			千円	一般財源	717	千円	
事業従事者数	H22	0.79	人	H23	0.79	人	
			千円	22年度人件費		5,685	
			千円	23年度人件費		5,638	
			千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)		100.0	
			千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください			
町の補助事業	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名 農業振興対策事業補助金			
	補助交付団体 農協、茶業振興会、花き振興会			補助金要綱 農業振興対策事業補助金交付要綱			
	22年度	補助額	717,000	円	補助の形態	運営費補助	23年度補助額 717,000 円 終期 H23 年度
		団体の決算額	15,451,927	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等		
		補助の割合	4.6	%	H23中に、3年間の事業延長予定		
繰越額		3,097,935	円				

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	1	
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	1 各種打合せ会等の開催	品目ごとにそれぞれ研修会、打合せ会や研修会等を長年にわたり開催している。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名	単位	21年度	22年度	23年度
		目標値		
成果指標	0			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
成果指標	0			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
成果指標	0			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	各種打合せ会等の開催	回	246	228
			301	269
			122.4%	118.0%
活動指標	0			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	0			
	実績値			
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!

事務事業名	農業振興対策事業	担当課(局)	産業振興課
-------	----------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必要性) 長年、地域農業の活性化に寄与してきており、本事業により各団体の活動の充実を図っているため。	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性 各生産団体の活動を充実させることで、会員相互の連絡協調、関係機関との連帯強調を図り、地域農業の振興に繋がっている。	◎目標に対して成果は得られているか	1	-
	◎すでに目的は達成されていないか	1	-
効率性 生産活動・販売活動に必要な活動を通年行っている。	◎活動量の効果は実際に上がっているか	0	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	2	-
協働性 ◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)		0	-
合計(最高18点)		12	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公益性) 補助対象は、農業生産者(団体)に限られているが、農商工のどれかひとつでも衰退すれば他産業にも影響を及ぼすことを考えれば十分に公益性は認められる。	◎公益性が高いか ※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること	1	-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか	2	-
	◎町民の理解が得られる事業であるか	1	-
合計(最高4点)		4	-
その他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	各部会の活動を支え農業全般の活性化を図る活動に補助している事業であり、継続していくことが必要である。	今後の方向性			
			拡充	現状維持	縮小	廃止
				○		
			廃止	縮小	現状維持	拡充
			コスト			

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎各部会に補助金を出す意義が不明である。 ◎JA児湯管内3町の統一した補助基準が設けられることを期待する。
	コスト	現状維持	
	委員評価	-	
	外部評価	-	